

8 / 1 7 (火) の発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 8月17日(火) 16時30分

発表項目 (行事名)	2021年北方四島交流代表者間協議について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日() 時 分～	発表場所	
概 要	<p>2021年の状況について、実施団体から公表されましたので、お知らせします。</p> <p>(別添資料)</p> <p>● 2021年北方四島交流代表者間協議について</p>		
参 考			

報道(取材) に当たって のお願い	各事業により実施主体が異なりますので、ご注意ください。		
	<p><北方四島交流事業></p> <p>独立行政法人北方領土問題対策協会 03-3843-3630</p> <p>北方四島交流北海道推進委員会 011-221-3340</p> <p><自由訪問事業></p> <p>公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟 011-205-6200</p> <p><北方墓参事業></p> <p>北海道総務部北方領土対策本部 011-206-6486</p>		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	根室記者クラブ

担 当 (連絡先)	<四島交流事業>		
	独立行政法人北方領土問題対策協会	専門官	梶原 (03-3843-3630)
	北方四島交流北海道推進委員会	参事	渡辺 (011-221-3340)
	<自由訪問事業>		
	公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟	事業第一課長	佐藤 (011-205-6200)
	<北方墓参事業>		
	北海道総務部北方領土対策本部	課長補佐	富永 (011-206-6486) (内線 22-754)

令和3年8月17日

2021年北方四島交流代表者間協議について

独立行政法人 北方領土問題対策協会
北方四島交流北海道推進委員会

令和3年度の北方四島交流等事業の状況について、下記のとおりお知らせします。

記

- 1 2021年における四島交流等事業については、日本人側及び四島側の実施団体の間で代表者間協議の実施や事業計画等の調整を行ってきた。
- 2 しかしながら、事業計画の合意には至らず、また、新型コロナウイルス感染症を巡る状況や事業実施の準備の都合等から、本年5月から8月に続いて、9月と10月の事業は、誠に残念ながら実施することを見送らざるを得ない状況となった。
- 3 日本人側実施団体としては、今年度の事業を実施できなかったことは大変遺憾に思っているが、四島交流等事業の重要性に鑑み、来年度の事業再開に向けて日本政府と密に連携しつつ、四島側実施団体と調整を行っていく考えである。

※ 四島交流等事業とは、四島交流、船舶による墓参及び自由訪問、専門家交流及び四島患者受入を意味するものである。

※ 当資料は、道政記者クラブ、根室記者クラブにおいて同時配付。

※ 照会先：各事業により実施主体が異なりますので、ご注意ください。

〈北方四島交流事業〉	独立行政法人北方領土問題対策協会	03-3843-3630
	北方四島交流北海道推進委員会	011-221-3340
〈自由訪問事業〉	公益社団法人千島齒舞諸島居住者連盟	011-205-6200
〈北方墓参事業〉	北海道総務部北方領土対策本部	011-206-6486